

15

S

9420-2

147

I-0633

0495

分類工4.2.0.3-4

卷之三

機密公第一七號

卷三

卷之三

昭和七年三月廿五日接要印

B  
C  
明  
和  
三  
馬  
印

外務大臣 芳澤謙吉 殿

當地工場勞働者ノ實生

動者ノ狀態ニ關シ二、三勞動者ノ直話ス

一、イ、七千五百人ノ勞働者（内千五百人ハ熟練職工）ヲ有スル重工業

大工場ニ於テ勤續三年ノ木工ハ「ウダルニキ」ニテ四級ノ給料基

本勞銀一曰二留三十二哥（月給五十八留）之ニ出來高其他ノ加給ヲ加算シ之ヨリ公債應募拂込金、諸稅、其他納付金月額約十留ヲ差引キ勞銀手取額ハ月ニ依リ異ルモ本年ハ八十乃至百二十留ナリ右勞銀ハ生産物ノ評價ヲ下ケタルヲ以テ減額シ一九二九年ハ大ニ好ク月收二百乃至二百五十留ナリシカ一九三一年ニハ百二十乃至百四十留トナリ今年ハ更ニ惡クナレリ

勞働ハ六日ニ一日休息　一日八時間ナリ

朝食 工場ニテ茶二杯十哥其他ヲ含メテ六十一八十哥  
晝食 工場食堂ニテ二皿（「シチイ」及粥類）「パン」

五十三哥

S

9420-2

149

アジア歴史資料センター  
Japan Center for Asian Historical Records  
<http://www.jacar.or.jp/>

夕食 自宅ニテ茶其他朝食ニ準ス

即チ一日約二留ノ食費ト

室代一ヶ月十五留ナリ

二、入浴ハ工場ニテナシ得ルモ理髪其他ハ市内ニ於テナスヘク衣服類ハ現今ハ黨員以外ニハ殆ント配給セラレス工場商店ニ於テハ本年一月ヨリ殆ント如何ナル日用必需品モ購入スル能ハス  
依テ妻子ハ村落ニ在ルモ之ニ送金スルコトハ困難ニシテ却テ時ニ妻ヨリ補助ヲ受クル程ナリ

三、製菓工場ニ勤続約一年ノ熟練職工「ウダルニキ」ニテ同シク四級ノ給料ヲ受クルモノノ生活モ大體第一項ト同様ナリ

三、工場労働者ノ半數位ハ病人殊ニ肺病患者ナリ薬品缺乏シ居リ内科

BII

0476

患者ニ沃度一滴ヲ與フト嘲笑シ居レリ  
工場食堂ハ作業労働者ニノミ給食シ休日ニ當ル者ニハ與ヘサルカ右  
大工場ニ於テハ毎日食事時間ニハ數千ノ職工食堂ニ殺到シ爲メニ一  
二怪我人ヲ出シ居レリ  
四、當地工場ハ重工業ニ在テハ鐵、木材等ノ材料不足シ休業度々アリ  
右労働者ハ若シ材料サヘ有レハ豫定ノ生産計畫ハ優ニ實行シテ尙超  
過スヘシト稱シ居レリ  
裁縫工場ハ二月中旬裁縫材料無キヲ以テ第一次五百人ヲ解雇シ製精  
糖工場、製菓工場ハ砂糖ノ缺乏ニ依リ大半閉鎖シ港ニ於テモ出入貨  
物減少セル爲メ荷役人夫ノ解雇セラル、モノアリ相當失業者ヲ出シ  
ツ、アリ



9420-2

151



9420-2

150

I-0633

是等解雇労働者ハ解雇當日ヨリ労働者トシテ「パン」ノ定量（五百瓦）ハ受クル能ハス被扶養者並ノ二百瓦トナルヲ以テ之ハ彼等ノ大ニ苦痛トスル處ナリ

五 「ウダルニキ」ハ作業ニ精勤スル團體ニ屬スルモノノ稱呼ナルモ事實ニ於テハ工場ノ勢力者ノ支持アレハ直ニ其待遇ヲ受クルモ右様知己無キニ於テハ如何ニ奮勵スルモ並労働者トシテ待遇良カラス「ウダルニキ」ノ受クル特典モ現在ニ於テハ供給ノ不足ニ依リ殆ント他ト異ル無シト

黨員ニハ黨員二名ノ紹介アリ所定ノ手續ヲ履行セハ富農其他ニ屬セサル選舉權ヲ有スルモノナレハ普通ノ「ウダルニキ」ハ入黨スルコト困難ナラスト

右何等御参考迄ニ報告申進ス

本信寫付先

在露大使

BII



9420-2

153



9420-2

152

BII

I-0633

0405